

金縷の衣
(杜秋娘)

君きみに 勸すすむ 惜おしむ 莫なかれ 金縷きんるの 衣い

君きみに 勸すすむ 須すべからく 惜おしむべし 少年しょうねんの 時とき

花はな 開ひらいて 折おるに 堪たえなば 直ただちに 須すべからく 折おるべし

花はな 無なきを 待まって 空むなしく 枝えだを 折おる 莫なかれ